

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月25日

上場会社名 株式会社 クレオ
 コード番号 9698 URL <http://www.creo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 淳一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 石塚 敏明
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 JQ

TEL 03-3445-3500

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,554	—	△301	—	△299	—	△364	—
20年3月期第1四半期	2,368	△33.7	△371	—	△371	—	△400	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△40.63	—
20年3月期第1四半期	△43.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	6,704	—	4,363	—	64.4	—	481.31	
20年3月期	7,626	—	4,725	—	61.2	—	519.49	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 4,315百万円 20年3月期 4,663百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	6,370	—	△90	—	△103	—	△220	—	—
通期	13,680	6.1	195	298.0	170	304.8	10	—	—

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 詳細は、【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 詳細は、【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 9,497,319株 20年3月期 9,497,319株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 532,008株 20年3月期 520,008株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 8,965,641株 20年3月期第1四半期 9,213,402株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年4月25日発表の連結業績予想を修正していません。上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当連結第1四半期におけるわが国経済は、急激な原油・原材料価格高騰の影響を受け減速傾向が顕著となっており、景気の先行き不透明感は強まっております。

このような状況の下、当社グループではプロジェクト管理専門部署によるプロジェクトの品質・管理向上、選定受注に注力し不採算プロジェクトの防止に努めてまいりました。また、経営管理体制強化のため新たに株式会社インテックホールディングスと業務提携を行い、株式会社インテックより取締役1名を迎え、事業計画達成と経営基盤強化を進めてまいりました。

以上の結果、売上高は25億54百万円（前年同期比7.9%増）、営業損失3億1百万円（前年同期は営業損失3億71百万円）、経常損失2億99百万円（前年同期は経常損失3億71百万円）、四半期純損失3億64百万円（前年同期は四半期純損失4億円）となりました。

セグメント状況は以下のとおりです。

システム開発事業については、プロジェクト管理の順調な推移と、ヤフー殿向け事業の受注が増加したことにより増収増益となっております。その結果売上高は10億52百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益は1億86百万円（前年同期比102.8%増）となりました。

ZeeM事業については、プロモーション・営業活動の強化によりライセンスおよびサービス売上が増加しました。しかしながら戦略統括室の増員等による経費の増加により利益については減少しております。その結果売上高は5億15百万円（前年同期比33.2%増）、営業損失2億6百万円（前年同期は営業損失1億93百万円）となりました。

コンシューマサービス事業については、筆まめVer.18においては順調な出荷でありましたが、パーソナル編集長・プロアトラスの販売減少により売上・利益ともに減少しております。その結果売上高は、1億54百万円（前年同期比17.9%減）、営業損失は39百万円（前年同期は営業損失16百万円）となりました。

モバイル事業については、新サービス（携帯サイト構築運用ASPサービス）の提供等、事業展開を行ってまいりましたが、一部仕様変更による納期の遅れにより売上・利益とも減少しております。その結果売上高は、1億8百万円（前年同期比10%減）、営業損失49百万円（前年同期は営業損失22百万円）となりました。

サポート&サービス事業については、一部顧客の取引単価の下落により売上・利益ともに減少しております。その結果、売上高は7億9百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は53百万円（前年同期比21.2%減）となりました。

その他事業については、ネットショップ管理専用ソフトの販売増加等により売上が増加しましたが、人件費と経費の増加により利益においては減少しております。その結果、売上高は13百万円（前年同期比63.6%増）、営業損失29百万円（前年同期は営業損失23百万円）となりました。

（注） 前年同四半期の売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた数値を用いておりましたが、当四半期より外部顧客に対する売上高の数値を用いております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、67億04百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億21百万円の減少となりました。負債は23億40百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億59百万円の減少となりました。また純資産は43億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億62百万円の減少となりました。

（キャッシュフローの状況）

現金及び現金同等物の残高は20億28百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億9百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は3億12百万円の支出となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失3億11百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は1億39百万円の支出となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出1億4百万円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は57百万円の支出となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出52百万円等であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当連結第1四半期の業績は当初予想を上回ってはおりますが、足下の7月以降の状況を考慮に入れ、現時点におきましては、平成20年4月25日付け「平成20年3月期決算短信」において公表いたしました平成21年3月期の連結業績予想から変更はございません。

しかしながら、リスクや不確実性を含んでおり、そのため様々な要因の変更により、大きく異なる結果になる可能性があります。第2四半期においては、以下のような事業上のリスクがあります。

- （1）システム開発事業については、事業の性質上、第2四半期末月に検収が集中しており、検収の進捗により売上計上時期が下期にずれ込む可能性があります。また、今後の開発状況によっては不採算プロジェクトが顕在化する可能性があります。
- （2）ZeeM事業については、新規顧客の獲得の遅れが生じた場合、あるいは第2四半期末に予定しているライセンス販売の検収が下期にずれ込む場合には予想と実績が大きく乖離する可能性があります。

4. その他

- （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
当該事項はありません。
- （2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
・一般債権の貸倒見積高の算定方法
当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められているため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。
- （3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 - ②リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日、最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る会計処理によっております。
また、リース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しています。
なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。
これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,128	2,644
受取手形及び売掛金	1,938	2,392
商品	6	2
製品	25	19
仕掛品	403	272
その他	180	262
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	4,681	5,590
固定資産		
有形固定資産	269	255
無形固定資産		
のれん	331	353
その他	609	615
無形固定資産合計	941	969
投資その他の資産	812	811
固定資産合計	2,023	2,036
資産合計	6,704	7,626
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	452	637
1年内償還予定の社債	150	150
短期借入金	10	60
未払法人税等	12	105
賞与引当金	268	466
役員賞与引当金	1	10
返品調整引当金	80	68
その他	772	809
流動負債合計	1,748	2,307
固定負債		
社債	400	400
長期借入金	18	20
退職給付引当金	75	74
役員退職慰労引当金	27	25
未払役員退職慰労金	67	72
その他	4	—
固定負債合計	592	592
負債合計	2,340	2,900

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,149	3,149
資本剰余金	1,527	3,759
利益剰余金	△164	△2,031
自己株式	△203	△200
株主資本合計	4,309	4,676
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6	△12
評価・換算差額等合計	6	△12
少数株主持分	48	62
純資産合計	4,363	4,725
負債純資産合計	6,704	7,626

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	2,554
売上原価	2,102
売上総利益	451
販売費及び一般管理費	753
営業利益	△301
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	0
受取保険金	2
その他	1
営業外収益合計	5
営業外費用	
支払利息	2
その他	1
営業外費用合計	3
経常利益	△299
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1
代理店解約戻入益	0
特別利益合計	1
特別損失	
固定資産売却損	2
固定資産除却損	5
投資有価証券評価損	3
事務所移転費用	3
特別損失合計	14
税金等調整前四半期純利益	△311
法人税、住民税及び事業税	8
法人税等調整額	58
法人税等合計	66
少数株主利益	△13
四半期純利益	△364

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	△311
減価償却費	121
のれん償却額	22
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△198
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	0
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	12
受取利息及び受取配当金	△1
支払利息	2
有形固定資産売却損益 (△は益)	2
有形固定資産除却損	4
無形固定資産除却損	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	3
売上債権の増減額 (△は増加)	454
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△141
仕入債務の増減額 (△は減少)	△184
未払金の増減額 (△は減少)	△120
その他	130
小計	△211
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△1
法人税等の支払額	△100
営業活動によるキャッシュ・フロー	△312
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△60
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△104
投資有価証券の取得による支出	△0
定期預金の預入による支出	△0
定期預金の払戻による収入	7
差入保証金の回収による収入	14
保険積立金の解約による収入	2
その他	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△139

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△52
自己株式の取得による支出	△3
配当金の支払額	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△509
現金及び現金同等物の期首残高	2,537
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,028

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

項 目	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)								
	システム 開発事業 (百万円)	Z e e M 事業 (百万円)	コンシュー マサービス 事業 (百万円)	モバイル 事業 (百万円)	サポート &サービ ス事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	1,052	515	154	108	709	13	2,554	—	2,554
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	3	—	—	108	11	125	△125	—
計	1,054	518	154	108	817	24	2,680	△125	2,554
営業利益又は損失(△)	186	△206	△39	△49	53	△29	△84	△217	△301

b. 所在地別セグメント情報

本邦以外の国、又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

c. 海外売上高

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当グループは第35期株主総会(平成20年6月18日)にて欠損填補を行ったため、当第1四半期連結会計期間において資本剰余金が22億31百万円減少し、利益剰余金が22億31百万円増加しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が15億27百万円、利益剰余金が△1億64百万円となっております。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額 (百万円)
I 売上高	2,368
II 売上原価	1,943
売上総利益	425
III 販売費及び一般管理費	796
営業損失	371
IV 営業外収益	5
受取利息及び配当金	0
その他	4
V 営業外費用	5
支払利息	3
事務取扱手数料	1
その他	0
経常損失	371
VI 特別利益	—
VII 特別損失	11
固定資産処分損	4
投資有価証券評価損	2
移転費用	3
その他	0
税金等調整前四半期純損失	382
税金費用	29
少数株主利益	△10
四半期純損失	400

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失	△382
減価償却費	121
のれん償却額	21
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	△0
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△219
役員賞与引当金の増減額 (減少: △)	△14
返品調整引当金の増減額 (減少: △)	△28
役員退職慰勞引当金の増減額 (減少: △)	2
退職給付引当金の増減額 (減少: △)	2
受取利息及び受取配当金	△0
支払利息	3
有形固定資産除売却損	4
投資有価証券評価損	2
売上債権の増減額 (増加: △)	1,357
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△280
仕入債務の増減額 (減少: △)	△176
未払金の増減額 (減少: △)	△273
その他	106
小計	245
利息及び配当金の受取額	0
利息の支払額	△2
法人税等の支出額	△55
営業活動によるキャッシュ・フロー	188
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△11
無形固定資産の取得による支出	△184
定期預金の預入による支出	△6
差入保証金の差入による支出	△40
差入保証金償還による収入	6
保険積立金解約による収入	0
子会社株式の売却による収入	1,207
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△8
その他	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	963

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額 (百万円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△134
配当金の支払額	△0
自己株式の取得による支出	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135
Ⅳ 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	1,016
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	1,744
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	2,761

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)

	システム開発事業 (百万円)	ZeeM事業 (百万円)	コンシューマサービス事業 (百万円)	サポート&サービス事業 (百万円)	モバイル事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	993	389	188	803	120	20	2,516	△148	2,368
営業費用	901	583	204	735	143	44	2,612	127	2,739
営業利益	92	△193	△16	68	△22	△23	△95	△275	△371

b. 所在地別セグメント情報

前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)

本邦以外の国、又は地域に所在する連結子会社がないため該当事項はありません。

c. 海外売上高

前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前年同四半期 会計期間末 (平成19年6月30日)	当第1四半期 会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	2,221	1,720	1,999
受取手形及び売掛金	1,061	1,554	2,051
商品	4	6	2
製品	25	25	19
仕掛品	608	381	255
その他	151	160	187
貸倒引当金	△1	△3	△4
流動資産合計	4,071	3,846	4,511
固定資産			
有形固定資産	150	192	188
無形固定資産	925	714	724
投資その他の資産	1,386	1,274	1,272
固定資産合計	2,461	2,180	2,186
資産合計	6,533	6,027	6,697
負債の部			
流動負債			
買掛金	339	293	444
1年内償還社債	150	150	150
未払法人税等	5	6	22
賞与引当金	189	190	335
返品調整引当金	85	80	68
その他	790	615	665
流動負債合計	1,560	1,336	1,687
固定負債			
社債	550	400	400
退職給付引当金	67	74	74
未払役員退職慰労金	73	67	72
その他	16	4	—
固定負債合計	706	546	546
負債合計	2,267	1,882	2,233

	前年同四半期 会計期間末 (平成19年6月30日)	当第1四半期 会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部			
株主資本			
資本金	3,149	3,149	3,149
資本剰余金	3,759	1,527	3,759
利益剰余金	△2,527	△335	△2,231
自己株式	△131	△203	△200
株主資本合計	4,249	4,138	4,476
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	16	6	△12
評価・換算差額等合計	16	6	△12
純資産合計	4,265	4,144	4,463
負債純資産合計	6,533	6,027	6,697

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書関係

(単位：百万円)

	前年同四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	前事業年度累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
売上高	1,566	1,830	9,750
売上原価	1,350	1,536	7,213
売上総利益	215	293	2,537
販売費及び一般管理費	630	616	2,648
営業損失	414	322	111
営業外収益			
受取利息	0	0	2
受取配当金	16	0	56
受取保険金	2	2	3
その他	1	1	6
営業外収益計	21	5	69
営業外費用			
支払利息	2	1	7
事務取扱手数料	1	0	2
その他	0	0	5
営業外費用計	3	2	16
経常損失	397	320	57
特別利益			
貸倒引当金戻入益	—	1	—
代理店解約戻入益	—	0	—
特別利益計	—	1	—
特別損失			
固定資産処分損	4	5	8
固定資産売却損	—	2	—
投資有価証券評価損	2	3	2
抱合せ株式消滅差損	29	—	29
移転費用	3	3	3
貸倒引当金繰入額	—	—	20
ソフトウェア臨時償却費	—	—	9
特別損失計	40	14	73
税引前四半期(当期)純損失	437	332	131
法人税、住民税及び事業税	—	2	9
四半期(当期)純損失	437	335	141

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(3) 四半期株主資本等変動計算書関係

(要約) 前年同四半期会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成19年3月31日 残高 (百万円)	3,149	1,398	2,363	3,761	△2,090	△2,090	△138	4,682
第1四半期中の変動額								
四半期純損失	—	—	—	—	△437	△437	—	△437
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△0	△0
自己株式の処分	—	—	△2	△2	—	—	7	5
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
第1四半期中の変動額合計 (百万円)	—	—	△2	△2	△437	△437	7	△432
平成19年6月30日 残高 (百万円)	3,149	1,398	2,360	3,759	△2,527	△2,527	△131	4,249

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日 残高 (百万円)	6	6	4,688
第1四半期中の変動額			
四半期純損失	—	—	△437
自己株式の取得	—	—	△0
自己株式の処分	—	—	5
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額 (純額)	9	9	9
第1四半期中の変動額合計 (百万円)	9	9	△422
平成19年6月30日 残高 (百万円)	16	16	4,265

当第1四半期会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成20年3月31日 残高 (百万円)	3,149	787	2,971	3,759	△2,231	△2,231	△200	4,476
第1四半期中の変動額								
四半期純損失	—	—	—	—	△335	△335	—	△335
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△3	△3
欠損填補	—	—	△2,231	△2,231	2,231	2,231	—	—
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—
第1四半期中の変動額合計 (百万円)	—	—	△2,231	△2,231	1,896	1,896	△3	△338
平成20年6月30日 残高 (百万円)	3,149	787	739	1,527	△335	△335	△203	4,138

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成20年3月31日 残高 (百万円)	△12	△12	4,463
第1四半期中の変動額			
四半期純損失	—	—	△335
自己株式の取得	—	—	△3
欠損填補	—	—	—
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額（純額）	18	18	18
第1四半期中の変動額合計 (百万円)	18	18	△319
平成20年6月30日 残高 (百万円)	6	6	4,144

(要約) 前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利益剰 余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
平成19年3月31日 残高 (百万円)	3,149	1,398	2,363	3,761	△2,090	△2,090	△138	4,682
事業年度中の変動額								
資本準備金取崩額	—	△610	610	—	—	—	—	—
当期純損失	—	—	—	—	△141	△141	—	△141
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△69	△69
自己株式の処分	—	—	△2	△2	—	—	7	5
株主資本以外の項目の事 業年度中の変動額 (純 額)	—	—	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計 (百 万円)	—	△610	608	△2	△141	△141	△61	△205
平成20年3月31日 残高 (百万円)	3,149	787	2,971	3,759	△2,231	△2,231	△200	4,476

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日 残高 (百万円)	6	6	4,688
事業年度中の変動額			
資本準備金取崩額	—	—	—
当期純損失	—	—	△141
自己株式の取得	—	—	△69
自己株式の処分	—	—	5
株主資本以外の項目の事 業年度中の変動額 (純 額)	△19	△19	△19
事業年度中の変動額合計 (百万円)	△19	△19	△224
平成20年3月31日 残高 (百万円)	△12	△12	4,463

(注) この四半期株主資本等変動計算書は、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。